

参考様式第1号

令和元年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 3

代表者	経理責任者	支出年月日	区分	
		元年 7月 10日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費 事務費	
支払先 イエローグローブ豊川店			支払金額 365円	
摘要（品名）		数量	単価	金額
コピー用紙 A4		1	365	365円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

2019年07月10日（水）

主体的市民の会
荒木明美様

領 収 証

¥ 365 -

上記正に領収しました（消費税等 27円を含みます）
イエローグローブ豊川店
北海道函館市豊川町7-19 TEL0138-27-7311
但し

担当者



財布などで保管頂く場合は印刷面を内側に折って保管してください 0302-1388-6098

* 領収証正印月系田 *
2019年07月10日(水)09:29 印0302

費No00000747
北-用紙 A4 500枚 ¥365
計 (内税) ¥365 (¥27)
お買上点数 1点
店No00030



参考様式第1号

令和元年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 4

代表者 	経理責任者 	支出年月日 元年 7 月 16 日	区分 調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費 事務費		
支払先 株式会社サンテックス			支払金額 15,654円		
摘要（品名）		数量	単価	金額	
オフィス用紙 A4 5冊		1	2,835	2,835円	
プリンター用トナーカートリッジ		1	12,668	12,668円	
スティックのり		1	151	151円	

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

領 収 証

A No 000964

主体的市民の会

様

令和元年 7 月 16 日

金額		百	十	万	千	百	十	円
				¥	1	5	6	54

収 入
印 紙

ご入金種別	
現金	¥15,654
小切手	¥
銀行込	¥
相殺	¥
約手	¥
為手	¥

但しトナーカートリッジ、A4-用紙、スティックのり代として

上記金額正に領収致しました

SUNTEX

株式会社 サンテックス

〒041-0844
函館市川原町7番5号
TEL (0138) 84-8200

取扱者印


※領収責任者及び
取扱者印ないも
のは無効です

令和元年度

政務活動費支出伝票（旅費）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 5

旅行承認年月日	代表者	経理責任者	支払年月日	区 分
令和元年7月19日			令和元年7月20日	・ 調査研究費 ・ 研修費
	氏 名	金 額	受領印	受領年月日
1	荒木 明美	95,980円		令和元年7月20日
2				年 月 日
3				年 月 日
4				年 月 日
5				年 月 日
支払金額合計		95,980円		
旅行の目的 「地方財政制度の基本と自治体財政」受講のため。				
用務地 滋賀県大津市				
旅行の行程			旅費の内訳（1人当たり）	
8/18	函館→羽田→浜松町	路線バス, 私鉄	1,400円	
8/19	品川→京都→唐崎	J R	28,700円	
8/20	大津市唐崎滞在	航空賃	44,880円	
8/21	唐崎→京都→品川	日 当	10,500円	
8/22	羽田→函館	宿泊費		
/		参加費	10,500円	
/		その他		
/		合 計	95,980円	

領収書等は、別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

(参考様式 別紙1)

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区 分	内 容	
会議等の名称	令和元年度市町村議会議員研修3日間コース「地方財政制度の基本と自治体財政」	
会議等の目的	地方財政制度の基本や各自治体の財政状況がどのようになっているのか理解を深め、診断方法等を学ぶ研修。	
日 時	令和元年 8 月 19 日 (月) 12 : 40 ~ 令和元年 8 月 21 日 (金) ~ 14 : 25	
場 所	全国市町村国際文化研修所	
出席者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	小西砂千夫氏（関西学院大学大学院経済学研究科・人間福祉学部教授）、今井太志氏（公財）アイヌ民族文化財団専務理事、事務局長）、松木茂弘氏（川西市総合政策部長）
	その他参加者	63名
支出内訳		金 額
旅費	74,980 × 1 人 = 74,980	74,980円
参加費	10,500 × 1 人 = 10,500	10,500円
日当	3,000 × 2 日 = 6,000 1,500 × 3 日 = 4,500	10,500円
合 計		95,980円

Seicomart

セイコーマート函館五稜郭
函館市五稜郭町31番3号
TEL 0138-55-8090

2019/07/20 18:52 扱者: [REDACTED]

各種代金お支払い

領収書

主体的市民の会 荒木明美様

ANA[全日本空輸株式会社]
領収金額計 ¥44,880
(消費税等含む)

上記正に領収いたしました
下記予約を承っております。
全1名 全2旅程分の金額です。
08/18 ANA558 函館
一羽田 1945
08/22 ANA555 羽田
一函館 1230

お支払い内容等に関しては、
取引先へご確認ください。

[取引番号]

01114182190720185221



チケット 1枚
ご案内 1枚をお受け取り下さい。
代行業務: ウェルネット(株)
財布等に挟んで保管頂く場合は、
印刷面を内側に折り保管して下さい

領収書 主体的市民の会 荒木様

Receipt
領収年月日 2019.-8.19
金額 ¥14,110

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(00014 1枚)
東日本旅客鉄道株式会社
五反田駅
五反田駅VF1発行 10015-02

印紙税申告納
付につき波谷
税務署承認済

領収書No 2
窓口No 124
駅-No 51330160

領収書

主体的市民の会 荒木明美様

金額 ¥14,110円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2019年 8月19日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

京都駅

現金出納社員



領 収 書

函館市議会
主体的市民の会 荒木 明美 様

金額 10,500 円



但し、

令和元年度市町村議会議員研修
[3日間コース]「地方財政制度の基本と自治体財政」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和元年8月17日

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役  


領収書No. 223

搭乗証明書

WEB a6bf6bfeeb-133409-0-1
表示日 2020年02月03日(月)

搭乗者 アラキ アケミ様
搭乗日 2019年08月18日(日)
航空会社 ANA
便名 558
区間 函館 - 東京(羽田)

AIRPORT CODE HKD-HND
FARE TYPE CODE SV28E

ANA A STAR ALLIANCE MEMBER 



ANA/全日本空輸株式会社
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

搭乘証明書

WEB a6bf61afeeb-133426-0-2
表示日 2020年02月03日(月)

搭乗者 アラキ アケミ様
搭乗日 2019年08月22日(木)
航空会社 ANA
便名 555
区間 東京(羽田) - 函館

AIRPORT CODE:HND-HKD
FARE TYPE CODE:SV28I

 A STAR ALLIANCE MEMBER 
ANA 全日本空輸株式会社
ANA ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

理由書

荒木明美

移動で新幹線「のぞみ」を利用した理由

今回の研修では、函館—伊丹間の航空路線（一日1便）を利用するとロスが多い日程となるため、また余計な費用がかかるため、東京から滋賀県へ、また帰りも東京から函館に戻る航空路線を利用した。その際、東京—京都間の移動には、研修の開始時間に間に合うために、またその時間帯で多く運行している新幹線「のぞみ」を利用した。

出張報告書

令和元年 8月 26日

主体的市民の会 荒木明美 様

出張者氏名 荒木明美

印

下記のとおり出張したので報告します。

記

1 出張期間	令和元年 8月 18日 ~ 令和元年 8月 22日 (5日間)
2 用務地	① 8月 19-21日 滋賀県大津市唐崎 市・町
	② 月 日 市・町
	③ 月 日 市・町
	④ 月 日 市・町
3 出張概要	「地方財政制度の基本と自治体財政」参加 日時 令和元年8月19日(月) 12:40~8月21日(水) 14:25 場所 全国市長村国際文化研修所 主催 公益財団全国市町村国際研修財団
4 所見	別紙。
備考	

受講証明書

団体名：北海道 函館市

所属・氏名：函館市議会 議員 荒木 明美

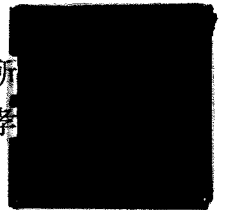
研修名：令和元年度市町村議会議員研修 [3日間コース]
「地方財政制度の基本と自治体財政」

期間：令和元年8月19日（月）～ 8月21日（水）

上記の研修を受講したことを証明します。

令和元年8月21日

全国市町村国際文化研修所
学長 藤原通孝



地方財政制度の基本と自治体財政コース 参加報告・所見

主体的市民の会 荒木明美

日時：令和元年8月19日(月)～21日(水)

会場：全国市町村国際文化研修所 (JIAM)

プログラム：令和元年度市町村議会議員研修3日間コース「地方財政制度の基本と自治体財政」詳細は別紙時間割参照。

講師：以下参照。

地方財政制度の基本・地方財政のよくある質問その1～その3

関西学院大学大学院経済学研究科・人間福祉学部教授 小西 砂千夫

生活保護受給割合が増えた(例5年で10%)。→財政状況が厳しくなるか。→Yes/Noという問いかけから始まり、生活保護という例を用いることによって法定受託事務はどういうものなのか、自由度がなく、やりたくないからやらないという選択肢はないものの交付税でカバーできる(財源保証)仕組み、国・地方での行政事務の分担について学ぶ。我が国の内政を担っているのは地方公共団体であり、政府支出に占める地方財政のウエイトは国と地方の歳出決算・最終支出ベースで約3/5となっていることから地方財政の果たす役割について説明を受けた。日本の財政は、最終支出ベースにおける国と地方の比率と、国民が負担する租税収入の配分における国と地方の比率が逆転していて両者に大きな乖離がある。(国民の租税のうち、国税は61.5%、地方税は38.5%。一方、再配分後、国の歳出42.2%に対して地方の歳出は57.8%。)

地方財政計画の役割としては、①地方団体が標準的な行政水準を確保できるよう地方財源を保障 ②国家財政・国民経済などとの整合性の確保 ③地方団体の毎年度の財政運営の指針 がある。

地方交付税とは、地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるよう財源を保障するためのもので地方の固有財源。いわば、国が地方に代わって徴収する地方税である。普通交付税の額の決定方法、税率の変遷、地方財政の財源不足の状況、地方財政の借入金残高の状況について学ぶ。

自治体財政診断の考え方と手法

公財) アイヌ民族文化財団専務理事・事務局長 今井 太志

コーディネーター 小西 砂千夫

財政状況が悪い状況とは 1. 赤字がある 2. 貯金が少ない 3. 借金が多い。

赤字がある = 「歳入 < 歳出」 自治体は法や条例に基づいて住民が支払いを了解した税や

公共料金を基本的な歳入として議会議決を得た予算に従って支出する仕組みになっているので、赤字があることは大原則に反した状態。赤字になる時は、病院事業や土地造成・販売事業、観光事業・第三セクター事業などの失敗によるものが多い。赤字があるのは例外的な状態であり、財政状況を見る上で必要な数字は「貯金」と「借金」。

財政状況の善し悪しを知るための貯金・借金の見方：他の市町村との比較（比較可能になるよう比率化して財政指標で比べてみる）。

貯金を見る指標：基金額比率（オリジナル指標）

借金を見る指標：将来負担比率

参加者それぞれの自分のまちの基金額比率を算出し、将来負担比率とともに4象限の散布図で表現。参加者がそれぞれプロットしたことで、まちごとの立ち位置を把握できた。同様に、まちごとに時系列比較をすることでそのまちの推移を把握できることからそのデータも算出しプロットした。函館市に関しては、他都市との比較においては財政状況が悪いことが見て取れたが、時系列比較では大差はなかった。

財政健全化における川西市の取り組み

兵庫県川西市総合政策部長 松木 茂弘

コーディネーター 小西 砂千夫

川西市は53.44 km²の面積をもち、人口15万8000人（H30年度末データ）のまち。大阪経済圏のベッドタウンとして発展した。将来負担比率を用いた財政状況の経年変化では、H20から8年間くらいは改善傾向にあったものの、その後三セクの償還やPFIでハコモノを作り出したことにより負担比率は増加している。しかし、実質公債費比率は減少。

財政健全化への取り組みとしては、①歳出のコントロール（人件費・公債費が重要。組織のマネジメント機能の強化と財政計画に基づく公債費のコントロールが必要）②財政運営のウイークポイントにメスを入れる（土地開発公社が抱える債務の解消、地場産業の再構築、三セクが抱える債務の解消と将来リスクの軽減、市立病院の経営改革が必要）③PFI事業の導入（H24年度から本格的にPFI事業をスタートした。厳しい財政状況のもと、学校耐震化や整備事業、公共施設の再配置計画などを効率的・効果的に進めるために取り組んでいる）

演習・グループワーク

第10班（荒木の他、西東京市、上田市、安城市、鈴鹿市、尼崎市、松山市 計7名）

ワーク内容：各々のまちの財政状況について指標を用いて比較するなど、各市の財政状況を理解した上で、各市の抱える課題、財政上の近々の問題などを意見交換した。



今回の研修では、地方財政制度の基本について一から学び、自治体財政の全体像を把握した上で各市町村が抱えている課題についてどのように解消する方法があるかを学んだ。制度概要等は復習的なことが多かったが、それぞれの仕組み、数字が持つ意味を小西先生独特の表現で説明されるのが新鮮で興味深く感じた。今井先生の自治体財政診断の手法は以前の議員研修でも経験したが、繰り返し行うことで定着が図られたと感じる。松木先生の講義では、財政のブレーキとアクセルの踏み方が重要で、間違えると職員のモチベーションが変わってしまうので、財政健全化とまちづくりをどのように両立させるかが財政運営の勘所になる、という話に納得した。これは一筋縄ではいかないが、バランスが大事であるということだろう。劇的な変化には強い揺り戻しも起きることから周到的な準備が必要であると理解した。財政については、本研修以外にもいくつか受けてきたが、頭に入れるのに難しい部分も多く、異なる先生から様々な角度から説明を受けることによってより理解が進んでいると感じている。この研修で得た知識をもとに、函館の財政状況を正しく把握できるように努めたい。

令和元年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 6

代表者	経理責任者	支出年月日	区分		
		元年7月26日	調査研究費・研修費・ <u>広報広聴費</u> ・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先 弁天町会				支払金額	
				2,000円	
摘要（品名）		数量	単価	金額	
活動報告会 会場費		1式	—	2,000円	

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領 収 証

No. _____

主体的市民の会
荒木明美 様

2019年7月26日

★ ¥ 2,000-

但 貸館(1F大広間)10,500-

上記正に領収いたしました

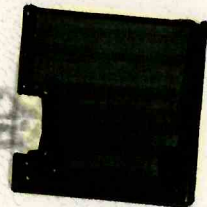
内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

水館市弁天町13番1号

弁天町会



(参考様式 別紙1)

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区 分	内 容	
会議等の名称	議員活動報告会	
会議等の目的	・荒木明美の議員活動、市政の動きについて報告する。 ・函館市民の方々から、日頃の生活の中で感じていることや、市政に対するご意見をうかがう。 以上を目的としている。	
日 時	令和元 年 7 月 26 日（金）10:00 ～ 11:30	
場 所	弁天町会館	
出席者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	なし
	その他参加者	4人
支出内訳		金 額
会場使用料	10～12 時	2,000円
合 計		2,000円

令和元年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号

7

代表者	経理責任者	支出年月日	区分		
		元年 7 月 27 日	調査研究費・研修費・ <u>広報広聴費</u> ・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費		
支払先 宝来町会				支払金額	
				1,200円	
摘要（品名）		数量	単価	金額	
活動報告会 会場費		1式	-	1,200円	

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領 収 証

主体的市民の会 荒木明美 様

No. _____

金額

¥1,200.-

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

但 会場費

令和1年 7 月 27 日 上記正に領収いたしました

宝来町会



(参考様式 別紙1)

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区 分	内 容	
会議等の名称	議員活動報告会	
会議等の目的	・荒木明美の議員活動、市政の動きについて報告する。 ・函館市民の方々から、日頃の生活の中で感じていることや、市政に対するご意見をうかがう。 以上を目的としている。	
日 時	令和元 年 7 月 27 日（土）13：00 ～ 14：30	
場 所	宝来町会館	
出席者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	なし
	その他参加者	11人
支出内訳		金 額
会場使用料	13～15 時	1,200円
合 計		1,200円